

38

小學校理科筆記帳

卷三



K121.42

43

3

東京高等師範學校教授棚橋源太郎著

小學校理科筆記帳

(四箇學年用)

卷三

東京

金港堂書籍株式會社

凡例



明治
理科
1
致

す。これ一は筆記をして可成簡潔ならしめんことを希ふと、一は教材によりては筆記の必要を認めざるものあるとにより。例へば、「性状」と「外圍との關係」の二項を一括して單に「性状」の一項に約し、總括「生活の共存體に關する概觀」等を省きたるが如し。

一、本書の各處に白葉を挿入せるは、土地の狀況により教授書以外に特に加へられたる教材、又は、偶發教授の事項を、記入すること

を得せしめんがためなり。

一、筆記は、單に、文字文章のみを以てせしむるに止まることなく、宜しく圖畫をも併せ用ひしむべきなり。故に、本書中諸處に「花の解剖」「鹽の結晶」平面の反射等と記せるものは勿論、尙、兒童描寫の能に適し、必要と認むるものあらば、或は直に實物より寫生せしめ、或は教授の結果として黑板上に現はれたるものを摸寫せしむるを要す。

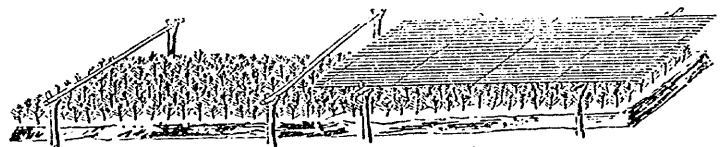
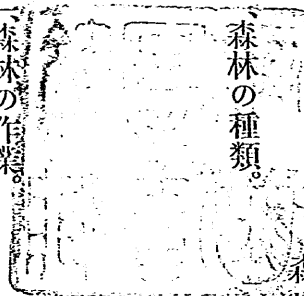
一、筆記せしめんとする本文と、畫かしめんとする圖畫とは、豫め、教授案上に起稿し置くを要す。但し此場合には、教授書本文中圈點を附したる部分を特に注意すべし。

第一學期

一、森林の種類。

二、森林の作業。

森林の成立



一、種類。

二、生育。

三、我國の森林。

森林の樹木

一、林産物。

森林の効益

二、國土の保安。

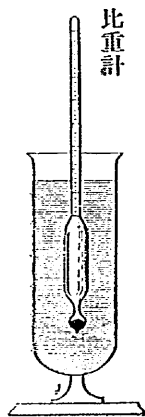


一、海水の色。

海水の性状

二、海水中の鹽分。

三、鹽分の由來。



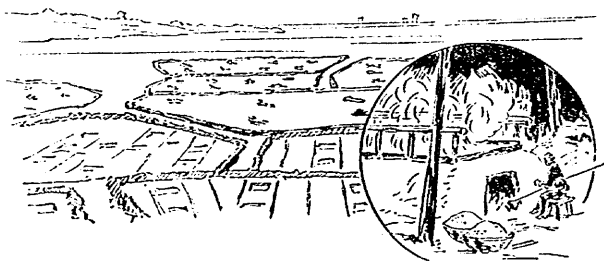
比重計

一、製出。

食鹽

二、性状効用。

食鹽の結晶

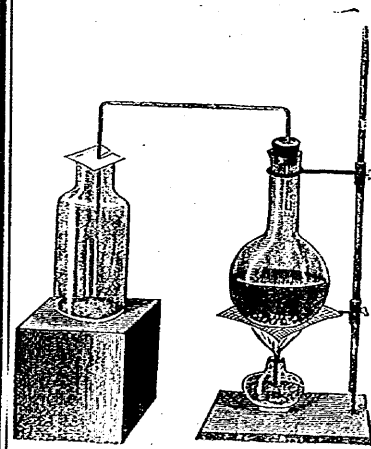


一、鹽酸の製法。

鹽酸

二、鹽化水素。

三、鹽酸の性狀効用。



四、酸。

一、炭酸曹達。

曹達

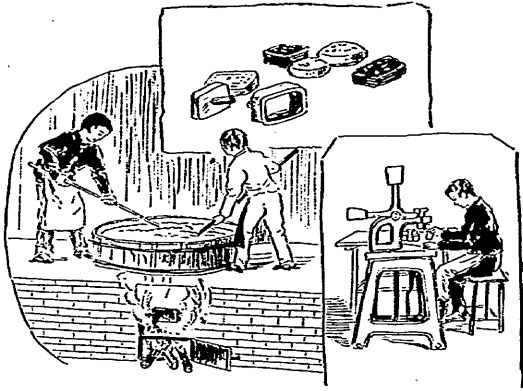
二、苛性曹達。

三、炭酸ポタシウム。

四、鹽基。

五、鹽類。

六、石鹼。



一、動植物の種類。

海の生物

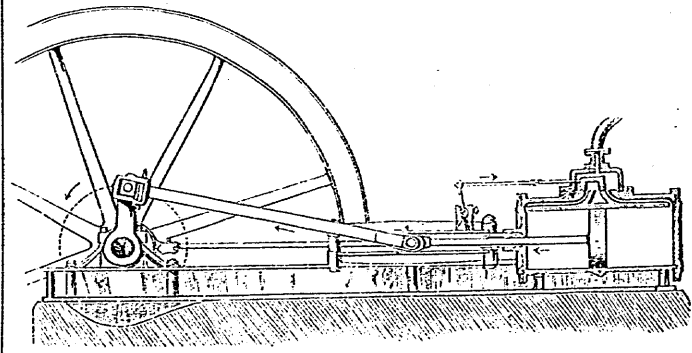
一、海水の温度。

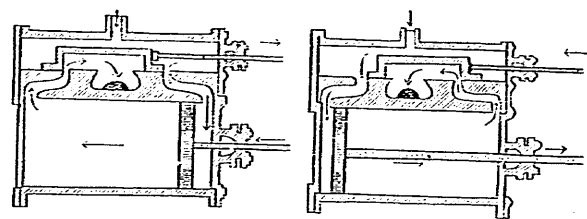
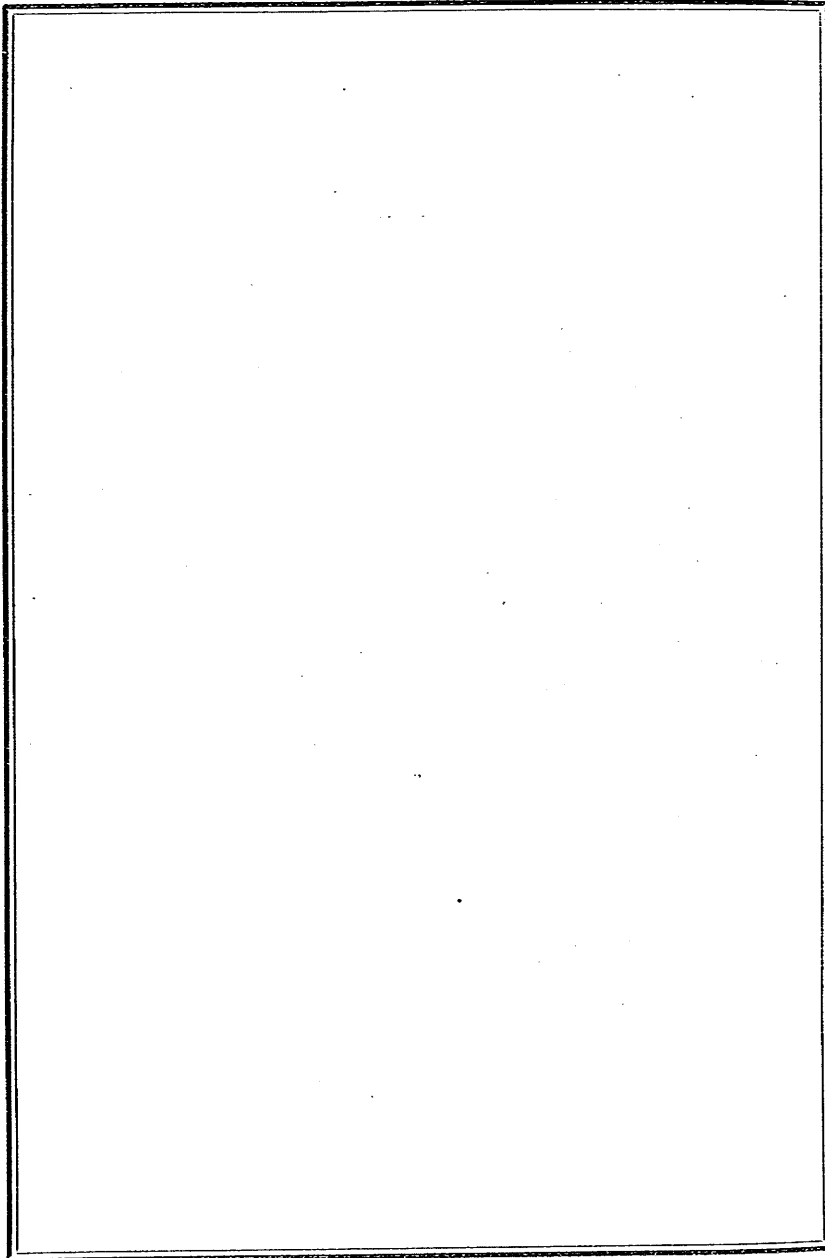
二、海水の温度と生物。

海の交通機關

一、蒸氣の張力。

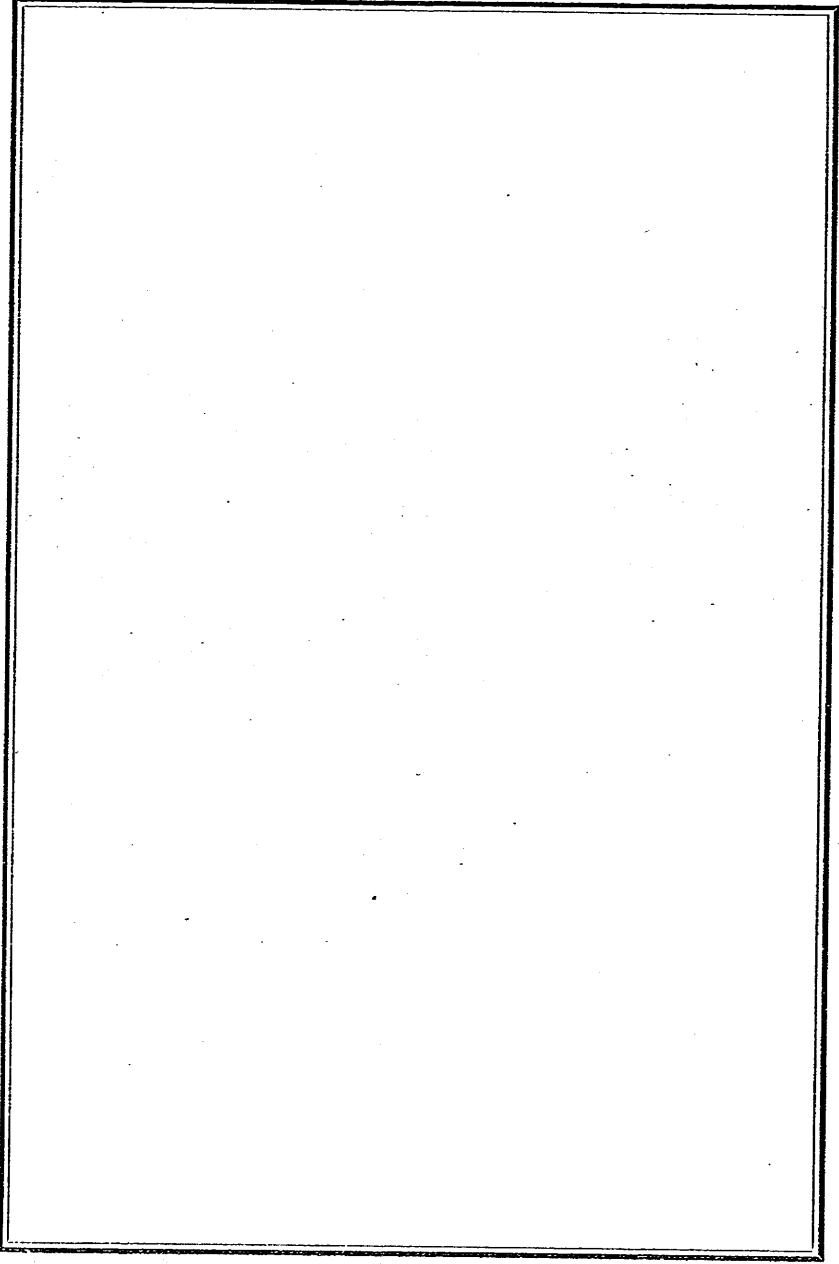
二、蒸氣機關





三船。

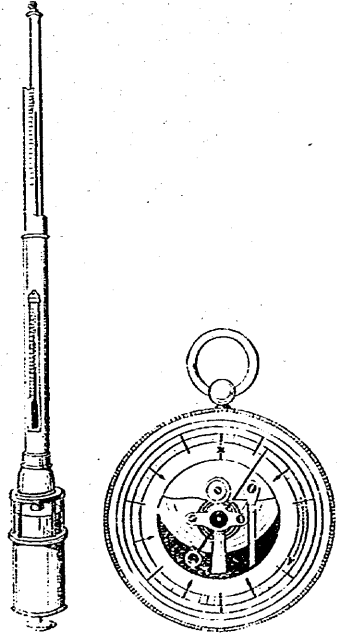
第
二
學
期



一、晴雨計。

大氣

二、氣象測候。

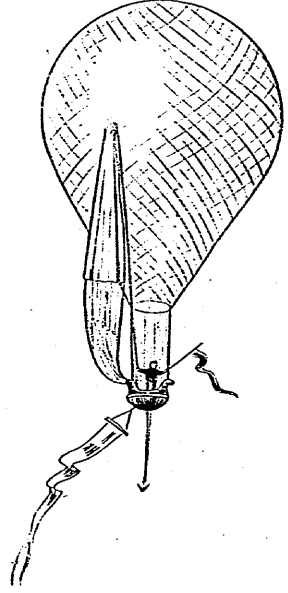


計 雨 晴

一、輕氣球の構造。

大氣中の交通機關

二、輕氣球の用途及使用方法。



一、物の重量。

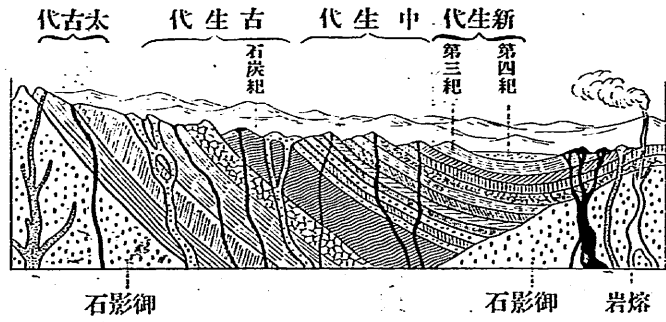
地球の重力

二、物の重心。

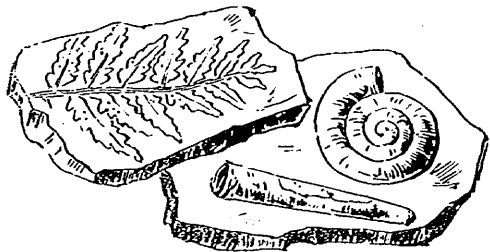
一、地殻。

地球の成立

三、化石。



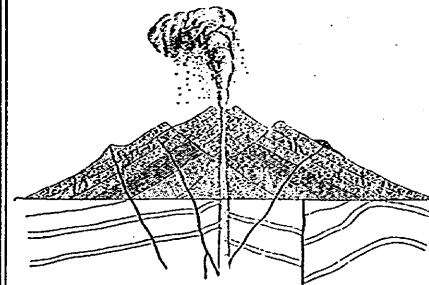
二、岩石。



四、地球内部の状態。

火山地震温泉

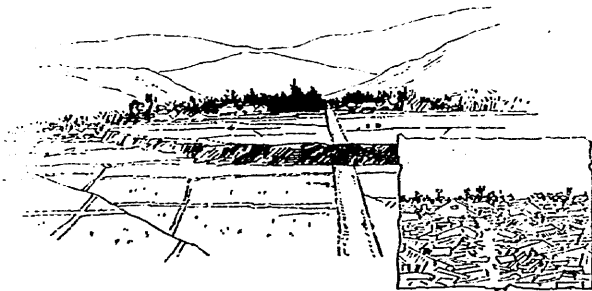
一、火山の爆發。



二、火山の種類。

三、火山岩。

四、地震の種類。



五、地震に伴ふ現象。

六、地震の害。

七、温泉の湧出。

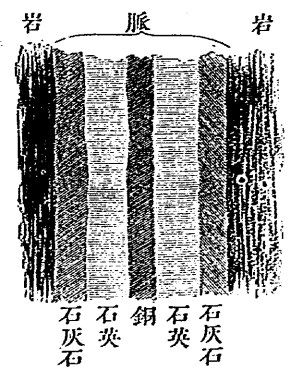
八、温泉の含有物。

九、温泉の効用。

一、礦脈。

二、礦層。

礦物の産出



金銀鉛錫

一、黄金の性状。

二、黄金の効用。

三、黄金の産出。

四、銀の性状。

五、銀の効用。

六、銀の産出。

七、鉛の性状。

品結の鑛鉛輝

八、鉛の効用。

九、鉛の産出。

一、錫の性状。

二、錫の効用。

三、錫の産出。

一、産出。

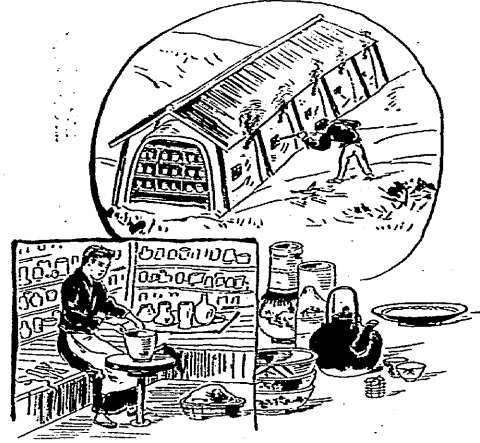
陶土



二、製法。

一、原料及種類。

硝子の製造



三、効用。

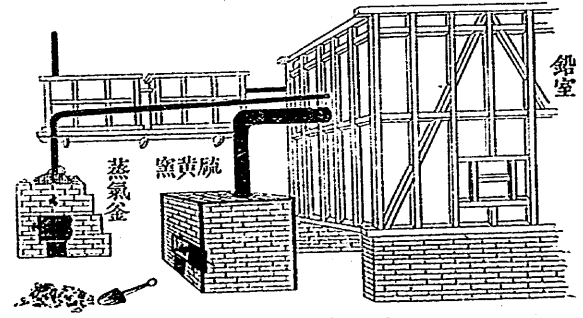
二、性状。

一、産出。

硫黄

二、性状。

三、効用。

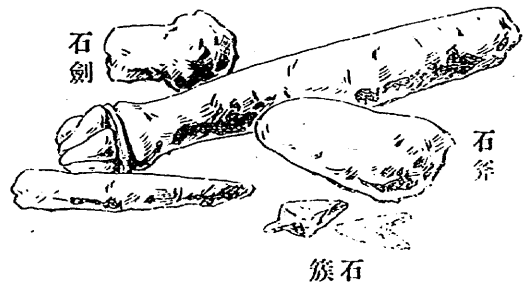


所造製酸硫

一、石器。

礦物利用の沿革

二、青銅器及鐵器。



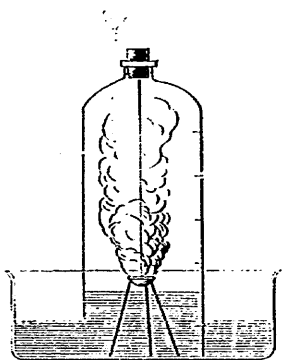
通氣

一、空氣の成分。

二、窒素の性状。

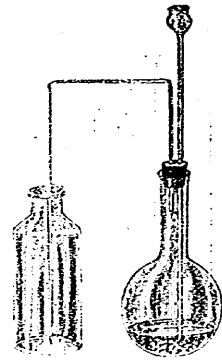
三、酸素の製法。

四、酸素の性状。



五、炭酸瓦斯の製法。

六、炭酸瓦斯の性状。



七、炭酸瓦斯の所在。

八、通氣法。

暖室

一、暖室法。

二、燃燒。

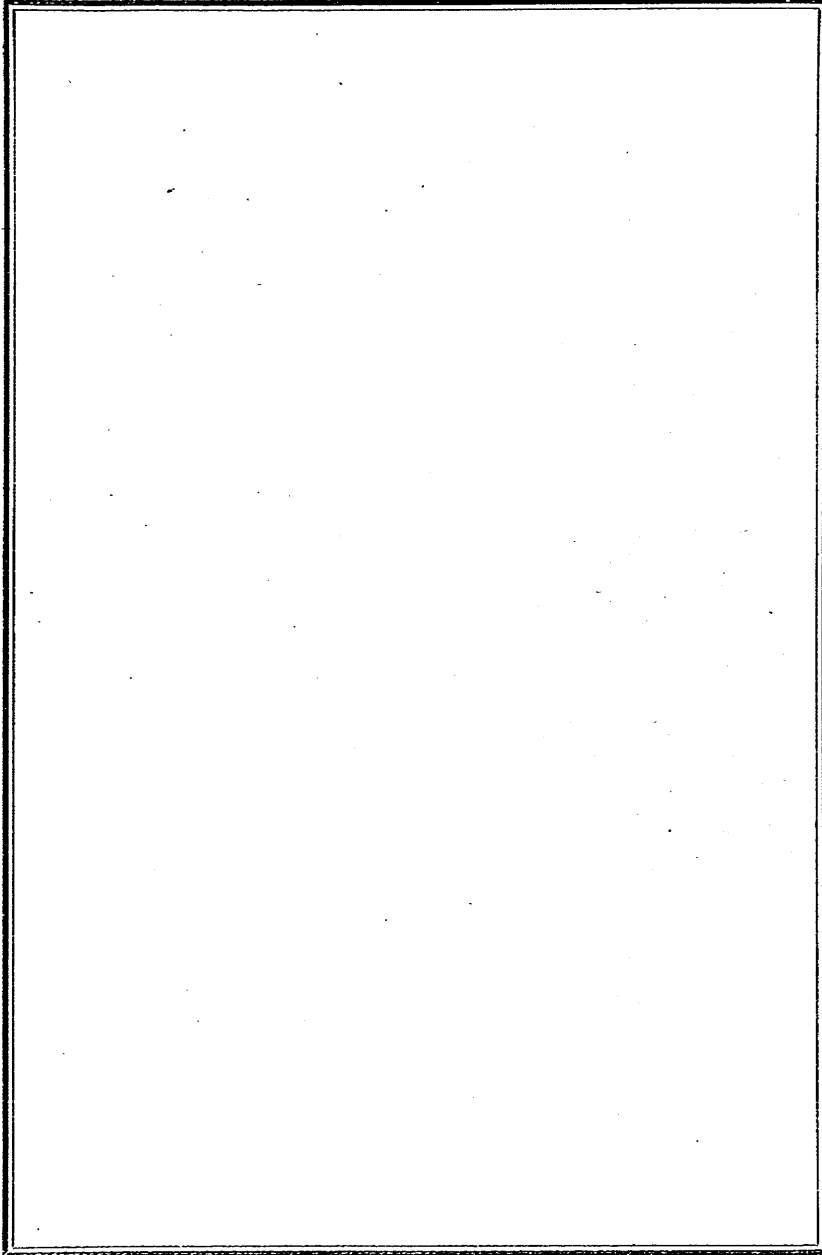
三、發火溫度。

四、消火及助燃の法。

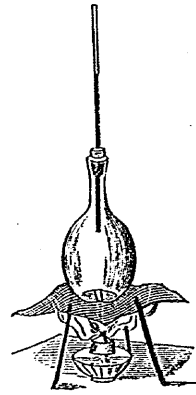
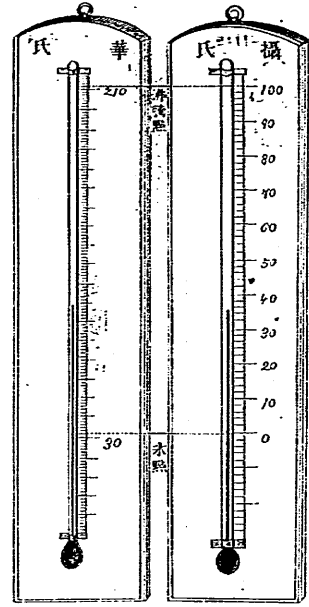
五、發火法。

寒暖計

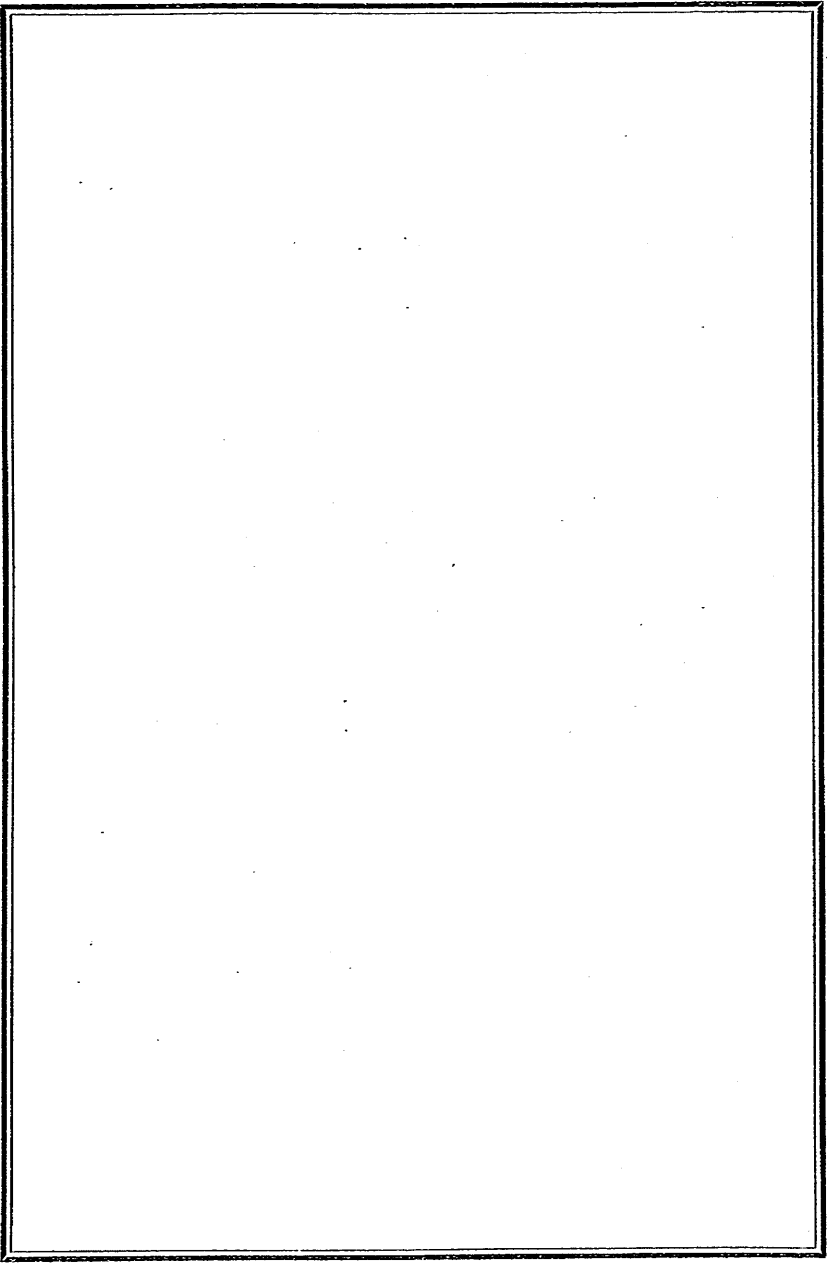
一、寒暖計の構造。



二、物體の膨脹。



第 三 學 期

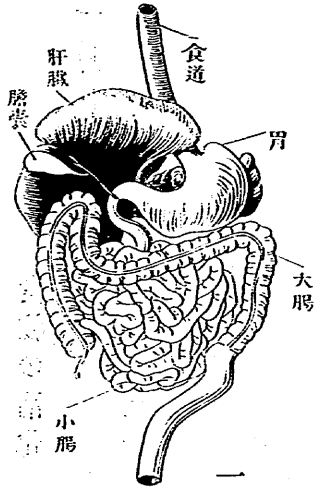


一、食品の種類。

食物

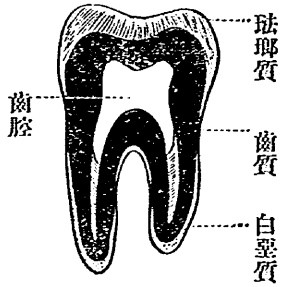


消化器



一、口腔。

二、胃。



三腸。

毛柔の腸

食物の消化

一、口腔に於ける消化。

二、胃に於ける消化吸収。

三、腸に於ける消化吸収。

四、消化器の衛生。

食物の調理

一、食物の必要。

二、乳汁。

三、肉類。

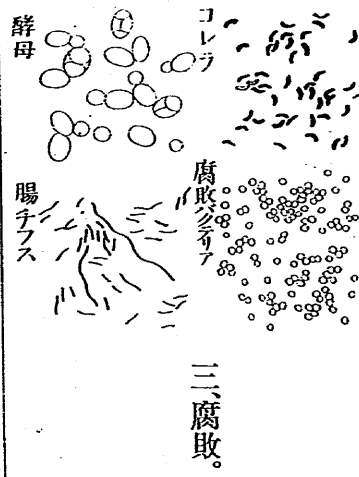
四、穀物野菜。

五、食物の配合料理。

一、醱酵作用。

醱酵腐敗

二、醱酵作用の利用。

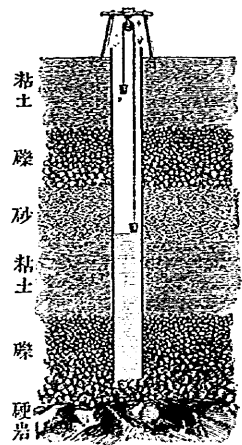


四、防腐法。

五、バクテリアの利害。

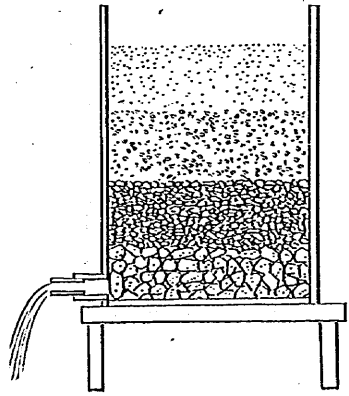
一、供給。

飲料水



二、性狀。

三、濾過煮沸。



明治三十八年一月二十日印刷
 明治三十八年一月廿三日發行

小學理科筆記帳四箇學年用
 卷一 定價金拾錢 卷二 定價金拾錢
 卷三 定價金拾錢 卷四 定價金拾錢

著 作 者

棚 橋 源 太 郎

印 發 者 兼 刷 行 者

淺 野 薰 三 郎
 東京府下北豐島郡日暮里村元金杉九百九十四番地

印 刷 所

帝 國 印 刷 株 式 會 社
 東京市京橋區築地三丁目十五番地

大 賣 捌 所

金 港 堂 書 籍 株 式 會 社
 東京市日本橋區本町三丁目十七番地

賣 捌 所

各 府 縣 特 約 販 賣 所

不 許 複 製

47

